

（業務名称）人吉球磨地域における災害からの創造的復興に係る課題提案型事業の付加価値に関する調査（フェーズ2）

（公示日：2024年6月28日）について、企画競争説明書に関する質問と回答は以下のとおりです。

2024年7月11日
独立行政法人国際協力機構
九州センター
契約担当役 所長 吉成安恵

通番	該当頁	該当項目	質問	回答
1	P. 11	第2 業務仕様書（案）	「人吉球磨地域における災害からの創造的復興に係る課題提案型事業の付加価値に関する調査フェーズ2（ひごろボNext）」とあるが、業務名称は「人吉球磨地域における災害からの創造的復興に係る課題提案型事業の付加価値に関する調査（フェーズ2）」となっている。どちらが正か。	本調査の正式名称は「人吉球磨地域における災害からの創造的復興に係る課題提案型事業の付加価値に関する調査（フェーズ2）」とします。なお、本調査対象地域である人吉球磨地域の自治体等関係者の間では、「ひごろボ事業」が前回調査、「ひごろボNext」が本調査の通称として各々使われています。
2	P. 13	2. 業務の概要 （3）グリーンニューディール事業との連携（コストシェア）	「テーマ別研修会」は、後述の3. 業務の内容（1）横断支援③地域横断連携支援、に記載の「勉強会」のことを指しているという理解でよいか。	「テーマ別研修会」と「勉強会」は同一の研修（勉強会）を意味します。
3	P. 15	3. 業務の内容 （4）途上国での開発協力事業への活用に向けた業務	「ひごろボNext」とあるが、これは「本調査」と読み替えて差し支えないか。	差し支えありません。
4	P. 16	5. 成果物・業務提出物等 （2）中間報告書① （3）中間報告書②	成果品の提出期限が業務開始後すぐのタイミングとなっているが、西暦が間違っていないか。	ご指摘の通りです。中間報告書①の提出期限は2025年8月30日、中間報告書②の提出期限は2026年8月31日と訂正いたします。
5	P. 23	評価表 （2）事業伴走支援 （3）横断支援	業務担当者の類似業務の経験について、2名分の類似業務を記載することは可能か。	業務担当者の類似業務経験については、当該業務を主に担当する業務従事者（1名）の類似業務経験を記載願います。